

リノベーション



「リフォーム」とはマイナスの状態の物をゼロの状態に戻す、回復させることで、最近よく耳にする「リノベーション」とは、今お住まいの住宅を修復だけでなくプラスαの工事によって、現在の生活スタイルに合った間取りの変更や、デザイン、機能性の高い設備機器を設置する事で、住宅性能を新築当時の状態より生活しやすく向上させたり、価値を高めたりすることです。そこで、新築するには予算がちょっと…と思われる方、新築より低予算で耐久性、断熱性も高め、壁、天井、床の改修をし、和室を洋室にしたり、大きなダイニングリビングにしたり、大胆な間取りの変更などをする「リノベーション」はいかがですか？

リノベーションしたお宅を拝見！



before

廊下と和室の1角を階段とリビングと和室に向かう玄関ホールに



before

和室を1部屋無くして階段を設けて玄関ホールを広々に



after



after

トピックス

☆掃除の頻度を少なくする片づけ術☆

今年も残すところ2ヶ月余り。12月に入ると気分も慌ただしくなってきましたね。そして少々気が重い年末の大掃除を「お天気の良い日に早めに行おう！」と考えている方も多いのではないでしょうか？

しかし、大掃除をする前には、まず片づけをしないといけませんよね。時間がないと押し入れや収納場所にとりあえず入れてしまい、見える部分だけを掃除して終わりにしていませんか？そして気づけば収納場所にはモノがいっぱい！どこに何があるのか？

そこで、今年は思い切って12月までに片づけをしてから大掃除に取り掛かってみては？そして「片づけ」を習慣づければ、普段の掃除の時間が短くなるし、年末の大掃除も楽になることでしょう！

★実行する日に一気に



★モノ別に収納する

- ◎「総量規制」これ以上は要れない！を
 - ・見えない収納(押し入れ、クローゼット)には7割まで
 - ・見える収納(本棚や食器棚)には5割まで
 - ・見せる収納(棚や机の上)には1割まで
 (こだわりのモノ、コレクション品や自慢のアイテムをセンス良く飾ろう！)



★持っているモノをすべて床に広げる→残すモノと捨てるモノを見極める

- 順番
- ①衣類
 - ②本類
 - ③書類
 - ④小物類
 - ⑤思い出品

◎書類や思い出のモノは電子化し、思い出の詰まったビデオテープはDVDかブルーレイディスクに移す



- ◎捨てる決心がつく3つのコツ
 - ・すぐ捨てる(見たら、読んだら)
 - ・あふれたら捨てる(総量規制)
 - ・過ぎたら捨てる(期間、期限を区切って)
- ◎自分にとっての不用品で使えるモノはリサイクルショップへ

